

第5章 経済政策に関する 諸トピック (2)

応用マクロ経済学 2



教員：奴田原 健悟

<http://www.kengonutahara.com/teaching>

第5章のアウトライン

第5章の授業でやること

- ① 政策は積極的であるべきか
- ② ルール vs. 裁量

参考文献：

- ▶ 「マンキューマクロ経済学Ⅱ（応用編）」（東洋経済新報社）第3章

1. 政策は積極的であるべきか

参考文献：「マンキューマクロ経済学Ⅱ（応用編）」第3章の3-1

積極的な経済政策

不況は多くの人々を経済的に困窮させる

- ▶ 所得 Y (の成長率) の低下、失業率上昇、など

価格が _____ な短期では、財政金融政策で
景気浮上が可能

- ▶ AD-AS モデル、ケインジアン・クロスモデル
IS-LM モデル、など

← 政府は積極的な経済政策を行うべきか？

- ▶ 積極政策の問題：(1) _____ (2) _____

政策に関するラグ (1/3)

政策に関する2つのラグ (遅れ)

1. ラグ : ショック発生認識までの時間
+ 政策を実施するまでの時間
2. ラグ : 政策を実施してから効果が出る
までの時間

⇐ 経済政策にラグがあると、適切なタイミングでの政策実施が難しい

政策に関するラグ (2/3)

財政金融政策とラグの長さ

財政政策：内部ラグが _____

- ▶ 政府購入および税制の変更には、議会での承認が必要

金融政策：内部ラグが _____

- ▶ 中央銀行はすみやかに政策変更が可能
- ▶ 企業の投資計画はかなり前（一般的には約6ヶ月）に作成するため、_____ラグは無視できない

政策に関するラグ (3/3)

(automatic stabilizer) :

- ▶ 意図的な政策変更を必要とせずに、経済を刺激したり抑制したりする仕組み
- ▶ 安定化政策の際のラグを少なくすることができる
← _____ ラグがない

例 1) 所得税制 : _____ を決めて課税すると
景気後退 (所得低下) 時には税金が自動的に減少し
減税効果が生まれる

例 2) 失業保険・生活補助制度 : 景気後退時には
受給者が増加し、自動的に移転支払いが増加

マクロ経済の予測

政策決定者は、マクロ経済の将来に関する
_____ をしなければならない

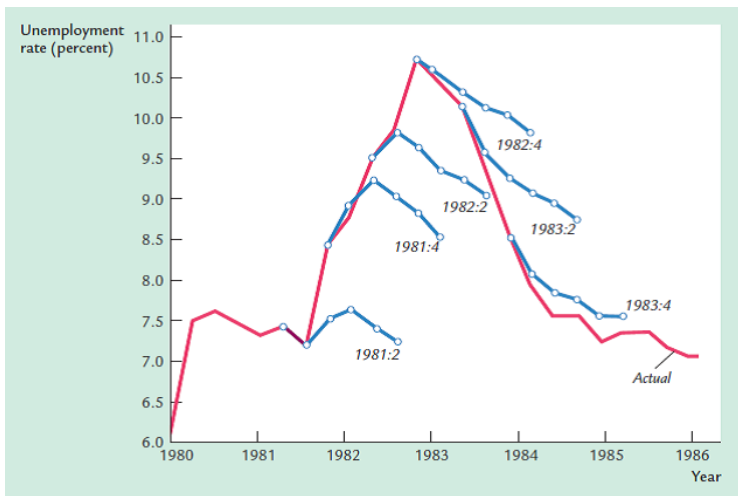
⇐ 政策 _____ が出るまでにラグがある

経済予測の方法 :

- ① _____ : 景気よりも先行して変動する
データ（内閣府の _____ の先行指数）
- ② マクロ計量モデル：AD-AS モデルや IS-LM モデルを
ベースにした大規模モデル。過去のデータからパラ
メーターを推計し、ショックや政策変更に対して
内生変数がどう反応するかを分析

経済予測は難しい

アメリカ：1982年の景気後退時の失業率予測のミス



赤：実際のデータ、青：経済学者の予測

ルーカス批判後のマクロ経済学

1980年代以降、マクロ経済学のフロンティアでは、IS-LM型のモデルを放棄

ルーカス批判以降のマクロ経済学の課題

1. 基礎付け：消費者や企業の最適化行動をモデルの中に明示的に取り込む
2. な視点：将来のこと
も考えて意思決定する経済主体を考える

← 現代のマクロ経済学者は、これらの要素を取り入れた （動学確率一般均衡）
モデルを用いる

- ▶ 参考書：加藤涼「現代マクロ経済学講義」（東洋経済新報社）
（※但し、数学レベルが非常に高い大学院の教科書）

2. ルールか裁量か

参考文献：「マンキューマクロ経済学Ⅱ（応用編）」第3章の3-2

ルール vs. 裁量 (2/2)

「積極的なルール」と「受動的なルール」

- ▶ 受動的なルールの例： _____

マネーサプライ成長率を一定にする

- ▶ 積極的なルールの例： _____

$$\begin{aligned} (\text{名目金利}) = & 1.5 \times [(\text{インフレ率}) - (\text{目標インフレ率})] + \\ & 0.5 \times [(\text{GDP 成長率}) - (\text{目標 GDP 成長率})] + 4 \end{aligned}$$

現代の経済学者は _____ による政策を支持

政策の問題点：

- ★ 「政策立案者への不信」 + 「時間非整合性の問題」

政策立案者への不信

1. 政治家の経済政策遂行の能力不足の問題

- ▶ 政治的プロセスは、さまざまな利益団体間でのパワーの変化を反映するので不安定
- ▶ マクロ経済学は複雑で、政治家は熟練した判断をする知識を持ってないことが多い
← 優秀な経済学者の提言とイカサマ師の提言とを区別することができないことが多い

2. の問題：

- ▶ 政治家は、選挙の年の経済が好調に見えるような経済政策を遂行するインセンティブがあるかも？
例) 大統領当選直後にわざと景気を後退させ、その後選挙が近づくとつれて経済を刺激して景気をよくする

時間非整合性 (2/2)

時間非整合性による問題

⇒ 政策決定者の _____ がなくなり
政策アナウンスの効果が失われてしまう

- ▶ 例2の続き：「試験をしないインセンティブ」を教員が持つと学生が予想すると、彼らは試験勉強をしなくなる

⇐ _____ で「試験を行わないといけない」と教員を縛れば、学生は安心して試験勉強をしてくれる